



## 地震のときは、家の中と外のどちらが安全なの

### 家の中のほうが安全

家の中いえ なかにいて、地震じしんが起おこったときは、まわりのようすみを見てから、行動こうどうすることが大切たいせつです。建物たてものが、一いっ気にこわれることは、少すくないようすです。鉄筋てつきんコンクリート造りや、新あたしい木造もくぞうの家いえは、まあず安全あんぜんだと考かんがえられます。

地震じしんが起おこったとき、ああわてて外そとへ飛とび出だすと、屋根やねがわらや窓まどガラス、かん板ばんなどが落おちてくることがあります。また、ブぶロックベべいや、自じ動販はん売機ばいなどが、たたおれてくることもああって、危き険けんです。

このよようなわわけで、すすぐに外そとへ飛とび出だすよよりも、家いえの中なかのほうほうが安全あんぜんです。

### 家の中いえでもなかまみず身まもを守る

ふふつう、地震じしんのおおおきなゆゆれは、1分ぶん間かんぐぐららいでおおささままります。家いえの中なかでも、上うかららいいろろいいろろな物ものが、落おちてくる危き険けんがあるあるので、テてーブルや机つくえ、ベべッドのした下したなどにもぐみって、ままず身まもを守まもります。

特とくべべつにおおおきな地震じしんのときは、最さい初しよのおおおきなゆゆれで、家いえがつぶぶれるあることがああります。そのよようなときときは、立たって歩あるくことがででききないいので、外そとへ出でることもででききませせん。

ゆゆれがおささままたら、家いえの中なかや外そとのようみすを見て、このまいま家いえの中なかに、いたいたほうほうがいいいのか、外そとへ出でたほうほうがいいいのか、これこれこのこううの行かん動どうを考かんがえます。(監修・国司 真)

